

予算委員会 質問要旨

2022 年 5 月 27 日

立憲民主党 階 猛

1. 現在の物価状況に関する認識と今後の物価見通し（日本銀行総裁、総理大臣）
2. 原油価格・物価高騰対策予備費が必要な理由（総理大臣）
3. 円安による物価高を是正、防止することが政府の物価高騰対策に含まれない理由
（総理大臣）
4. 格差是正を目的とする「新しい資本主義」と円安放置の整合性（総理大臣）
5. 円安による物価高や格差拡大を招く「貯蓄から投資へ」と政府方針との整合性
（総理大臣）
6. 円安是正のため政府と日銀の共同声明を見直す必要性（総理大臣、日本銀行総裁）
7. コロナ特例融資の返済が困難になっている中小企業の債務減免の必要性
（総理大臣）
8. 米価下落と燃料、肥料、飼料高騰により事業継続が困難となっている農業者の所得補償の必要性（総理大臣、農林水産大臣）
9. 中央官僚の不祥事防止、人材確保のための信賞必罰の公務員制度の必要性
（総理大臣、公務員制度担当大臣）
10. 侮辱罪の厳罰化の危険性（総理大臣、法務大臣）
11. その他、これまでの総理答弁に関連する質問（総理大臣）

以 上

- ・ パネル有
- ・ 配布資料有